

平成24年2月21日

広 報 資 料
(市 政 同 時)

財団法人京都高度技術研究所
(担当 経営支援部 TEL366-5229)

元気な中小企業をもっと元気に！

オスカー認定審査委員会における企業の認定について

平成24年2月20日に開催した「オスカー認定審査委員会」において、応募があった事業発展計画（パワーアッププラン）5件について最終審査を行い、下記の4企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

記

企 業 名	株式会社FUKUDA		
(フリガナ) 代表者名	フクダ ヨシユキ 福田 喜之	役 職 名	代表取締役社長
所 在 地	〒607-8170 京都市山科区大宅向山6番地		
設 立 年 月	1976年9月	資 本 金	1,000万円
電 話 番 号	075-573-3030	従 業 員 数	17名
F A X	075-575-1144	E - M a i l	yfukuda@fukuda-lub.co.jp
U R L	-		
事 業 内 容	自動車・バイク潤滑油卸売業		
事業発展計画の テーマ	自動車・バイク用オイル卸売業の販売方法を、業界初のIBCローリー方式に変換することで、コスト削減や環境改善と顧客の利便性向上により、新規顧客の獲得に繋げる。		
事業発展計画の 内容・特徴	利用率の高い潤滑油について、ドラム缶やペール缶による仕入れ販売から、IBCタンク（大容量・再利用可能）で仕入れ、顧客のオイルタンク（無償提供）にリッター単位で量り売りする巡回販売に変換することで、仕入や廃棄コスト削減による利益率向上及び環境改善を図り、新規顧客を獲得する。		

企 業 名	株式会社ラプラス・システム		
(フリガナ) 代 表 者 名	ホリイ マサユキ 堀井 雅行	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒612-8352 京都市伏見区西大手町307-21		
設 立 年 月	1990年6月	資 本 金	1億7,400万円
電 話 番 号	075-604-4731	従 業 員 数	73名
F A X	075-621-3665	E - M a i l	laplace@lapsys.co.jp
U R L	http://www.lapsys.co.jp		
事 業 内 容	再生可能エネルギー、特に太陽光発電の計測・表示システムの開発、製造、販売、太陽光発電システムのシミュレーションソフトの開発、販売等		
事業発展計画の テーマ	新たな発電予測技術及び故障診断技術による公共・産業用太陽光発電の計測・表示システムの革新を図る。		
事業発展計画の 内容・特徴	競合他社との優位性を築くため、過去の計測データを基に、天気予報データベースとの対応等から正確な発電量を予測する技術を開発する。 また、太陽電池構成モジュールやパワーコンディショナーの発電量を計測するための信号をもとに、故障前の微妙な信号変化を解析し、故障診断を行う技術を実現し、新規性のあるシステムを構築する。		

企 業 名	株式会社長濱製作所		
(フリガナ) 代 表 者 名	タチイリ カンイチ 立入 勘一	役 職 名	代表取締役社長
所 在 地	〒601-8461 京都市南区唐橋門脇町23-2		
設 立 年 月	1989年4月	資 本 金	1,000万円
電 話 番 号	075-691-5819	従 業 員 数	32名
F A X	075-681-7109	E - M a i l	nagahama@nagahama-f.com
U R L	http://nagahama-f.com		
事 業 内 容	半導体製造装置、計量機器、包装機械装置、医用検査機器、科学分析機器等の部品加工及び組立		
事業発展計画の テーマ	市街地工場の利点を最大限に生かし、多品種、少ロット生産に適した着手日管理方式を確立し、新たなビジネスチャンスを実現する。		
事業発展計画の 内容・特徴	市街地工場の狭いというハンディがある一方、近隣に多くの関係協力企業が点在する好立地を生かして、高精度の部品加工にターゲットを絞り、5S-5T活動をベースに、仕掛、在庫を持たない着手日管理方式により短納期化を実現して、新規顧客獲得、取引先拡大を図る。		

企 業 名	株式会社三橋製作所		
(フリガナ) 代 表 者 名	ミツハシ ヒロシ 三橋 宏	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒615-0082 京都市右京区山ノ内赤山町1番地		
設 立 年 月	1944年2月	資 本 金	1億円
電 話 番 号	075-316-3284	従 業 員 数	100名
F A X	075-313-7595	E - M a i l	info@mitsuhashi-corp.co.jp
U R L	http://mitsuhashi-corp.co.jp/		
事 業 内 容	包装関連装置・コンバーティング関連機器の製造・販売		
事業発展計画の テーマ	包装関連装置及びコンバーティング関連機器において、高速化、高機能化、高精度化と使いやすさを両立させ、海外比率を高めてグローバルニッチトップを目指す。		
事業発展計画の 内容・特徴	アジアを主とする新興国の発展により、合理化・省力化機器のニーズが飛躍的に高まる中、他社に先駆けて、包装関連装置（パウチのハンドリング技術）及びコンバーティング関連機器（蛇行制御技術、シート拡布技術）の高速化・高機能化・高精度化に対応しながら、グローバルニッチトップを目指す。		

[参考] オスカー認定制度

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。後輩企業への指導的役割も期待しています。

1 概 要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画「事業発展計画（パワーアッププラン）」を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には、京都市中小企業支援センターのマネージャー等によるサポートや、専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

2 募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（事業発展計画／パワーアッププラン）

3 応募資格

京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業
ただし、創業若しくは会社設立から10年以上を経過していること。

4 審査委員

氏名	主な役職 (敬称略・50音順)
木村 良晴	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 教授 / 繊維科学センター長 知恵産業融合センター長
小谷 眞由美	株式会社コーシン精機 代表取締役社長
佐藤 研司	龍谷大学 副学長 常務理事 経営学部教授
高木 壽一	財団法人京都高度技術研究所 名誉顧問
西口 泰夫	同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター シニアフェロー 京セラ株式会社 元代表取締役社長
長谷川 亘	京都情報大学院大学 教授、学校法人京都コンピュータ学園 理事長 社団法人京都府情報産業協会 会長 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 副会長
森井 保光	財団法人京都高度技術研究所 理事長
山脇 康彦	社団法人中小企業診断協会京都支部 支部長
吉田 忠嗣	吉忠株式会社 代表取締役社長

5 オスカー認定企業に対する支援

(1)フォローアップ支援

京都市中小企業支援センターのマネージャー・アドバイザー・コーディネータ等が、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上のための企業紹介(マッチング) 情報提供等を行います。また、各大学や産業支援機関等とも連携を図り、総合的に支援します。

(2)専門家の派遣による支援

専門的な知識が必要な場合、弁護士や中小企業診断士、税理士等の適切な専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います(派遣回数には上限があります。)

(3)調査・研究開発支援

当財団が実施する新市場や事業展開の可能性調査、研究開発の助成制度が利用できます(別途審査があります。)

(4)企業PR

当財団のホームページや情報誌への掲載等により、企業の広報活動を応援します。

(5)京都市が実施する支援策(拠点立地支援)

・事業の拡大に伴い、京都市内で事業所を新增設する場合、京都市から補助金が交付されます(「京都市ベンチャー企業育成支援補助金」により、事業所の新增設に伴い取得

した固定資産(土地を除く)に係る固定資産税、都市計画税の2年分等を補助します。)

- ・(独)中小企業基盤整備機構が運営する京都市内の公的インキュベート施設(京大桂ベンチャープラザ(北館・南館)、クリエイション・コア京都御車)への入居に対し、賃料補助の優遇があります。

(6)京都市中小企業融資制度の活用

オスカー認定企業を対象とする「きらめき企業支援融資」をはじめ、各種融資制度が活用できます(別途金融機関等の審査があります。)

(7)京都オスカークラブへの入会

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します(費用負担有)。

6 オスカー認定状況

認定企業数	
平成14年度～平成20年度	100
平成22年度～(今回の認定企業を含む)	13
合計	113

オスカー認定制度は平成14年度から20年度まで実施し100社を認定。
京都経済の中核を担う中小企業を育成するため平成22年度に再開。

以上